

平成14年8月8日

愛知高速交通「東部丘陵線」 リニアモーターカー駆動システムを24両受注

東洋電機製造(株)は、2005年開催、愛知国際博覧会「愛・地球博」のアクセスとなる「常電導磁気浮上式リニアモーターカー（HSST）」用電機品24両分を、「東部丘陵線」運営主体である愛知高速交通 株式会社から受注しました。

当社は、横浜博覧会や埼玉博覧会などの会場内輸送機関として運行されたHSSTに、開発当初から参画してまいりました。その実績を踏まえ今回の受注に至ったものです。

この「常電導磁気浮上リニアモーターカー（HSST）」は車両が浮上して走行するため、従来の鉄道方式に比べ騒音や振動がなく、環境に優しい新しい交通システムとして注目されております。

今回受注した車両製作は、当社を始めとしたJV8社の参加によるシステム建設の一部となりますが、当社はリニアモータ、VVVFインバータ装置、浮上用電源装置、ブレーキ制御装置などの基幹電機品を担当することになりました。

日本初のHSST実用化路線となる「東部丘陵線」は、名古屋市東部の地下鉄藤が丘駅から、愛知万博の主会場を經由し八草駅までの全長約9kmの路線で、2005年春開業予定です。



東部丘陵線リニアモーターカー イメージ図

＊本件に関するお問い合わせ先

東洋電機製造株式会社 営業本部 交通システム(寺島)

03-3535-0641